

科目名	作編曲法 A	形態	実習	開講期	春学期
担当教員	高橋 裕	単位	1	年次	2

### ＝授業科目の目標＝

音楽の教員は、生徒の個人のレベルに応じた細やかな教育をしていかななくてはならない。教材によっては生徒にとって難し過ぎたり易し過ぎたりする場合があります、編曲する必要も度々起きてくる。様々な状況に応じて作編曲出来るようになることを目標とする。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

教材を常に持参し、集中して授業に参加する。特に作編曲は、実際に楽譜にし、音を出してようやく作編曲をしたことになるので、宿題として家で必ず編曲してくることが必須である。授業中は携帯端末使用ならびに飲食は禁止である。

### ＝授業内容＝

- 1回 作編曲法とは
- 2回 ピアノ伴奏の編曲
- 3回
- 4回
- 5回
- 6回
- 7回 合唱の編曲
- 8回
- 9回
- 10回
- 11回
- 12回 合奏の編曲
- 13回
- 14回
- 15回

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

- 1. ピアノ伴奏の編曲提出 25%
- 2. 合唱の編曲提出 25%
- 3. 合奏の編曲提出 25%
- 4. 自作作品提出 25%

＝テキスト（必携）＝ 誰でもできる編曲入門 横山詔八：著 音楽之友社